

平成29年8月10日

政策統括官(国土・土地、国会等移転)付

プローブ情報を活用した“通れたマップ”実証実験への協力主体を公募！ ～バリアフリー・ナビプロジェクトの推進に向けて～

バリアフリー・ナビプロジェクト(ICTを活用した歩行者移動支援)の推進を図るため、車いす使用者の“通れたマップ”作成に関する実証実験を行うに当たり、必要なデータ収集ツールを利用させていただける協力主体の公募を本日より8月25日(金)まで実施いたします。
実証実験を通じてバリアフリーに関するデータの効率的・効果的な収集方法を検証します。

1. 実証実験の概要

国土交通省では、ユニバーサル社会の構築に向けて、例えば、車いすの方が通行できるバリアフリールートスマートフォンを通じてナビゲーションする等、ICTを活用した歩行者移動支援サービスの普及展開を目指し、バリアフリー・ナビプロジェクトを推進しています。

このようなサービスの実現に必要なデータを収集する手法の一つとして、このたびプローブ情報※を地図上に可視化した“通れたマップ”の作成について実証実験を行うこととし、本検討に必要なデータ収集ツール(アプリケーション)を利用させていただける協力主体を公募することとしました。

協力主体より利用させていただくデータ収集ツールを活用した実証実験によりデータ収集・分析等を行い、プローブ情報の活用可能性等について検証します。

※GPS センサを搭載したスマートフォン等の携帯情報端末から一定時間間隔で取得した位置情報をつなげた移動情報のことです

2. 実施方法

本公募により1者程度の民間事業者等を選定し、共同で実証実験を進めます。

3. 公募期間

平成29年8月10日(木)～平成29年8月25日(金)

4. 公募内容

別添の資料1、資料2を参照してください。

5. 今後のスケジュール(予定)

平成29年8月25日(金)	公募締切
平成29年9月上旬	実証実験の協力主体の選定
平成29年9月～12月	実証実験の実施(事前調整、結果整理を含む)
平成30年1～3月	実証実験の成果とりまとめ

<問合せ先>

国土交通省 政策統括官付	企画専門官	原田 洋平	(内線 53102)
	主査	原田 勝敏	(内線 53115)
電話 03-5253-8111(代表)	03-5253-8794(直通)	FAX 03-5253-8106	